

米国学術研究会議（NRC）、NASAが優先すべき技術開発分野を特定（2月1日）

米国学術研究会議（National Research Council : NRC）は、米国航空宇宙局（National Aeronautics and Space Administration : NASA）が今後5年間に優先すべき技術開発分野16分野と、それに伴う技術的課題を取りまとめた報告書、「NASA 宇宙技術ロードマップと優先事項 ～NASA の技術有意性回復と宇宙新時代に向けて～（NASA Space Technology Roadmaps and Priorities: Restoring NASA's Technological Edge and Paving the Way for a New Era in Space）」を発表した。本報告書にまとめられている優先すべき技術開発分野は外部専門家からの意見を踏まえて選択されたもので、放射線緩和、誘導・航行・制御、発電・輸送のための原子力システム、太陽光発電などの分野が挙げられている。なお、優先分野の選択はNASAが遂行する①地球低軌道以遠における人類活動の拡大・維持、②太陽系の進化と地球外生物の存在の可能性に関する探査、③地球と宇宙に関する理解の深化、という3つのミッションに整合するように選ばれている。

なお、本報告書は

<[http://www.nap.edu/catalog.php?record\\_id=13354](http://www.nap.edu/catalog.php?record_id=13354)>からダウンロード可能。

The National Academies, *Report Identifies 16 Highest Priorities to Guide NASA's Technology Development Efforts for Next Five Years*

<http://www8.nationalacademies.org/onpinews/newsitem.aspx?RecordID=13354>